

鳥取県立公文書館報

第25号
(平成27年度)

鳥取県立公文書館

目 次

公文書館の概要

| | |
|-----------------------|---|
| 1 設 置 の 目 的 | 1 |
| 2 機 能 | 1 |
| 3 組 織 | 1 |
| 4 平 成 2 7 年 度 予 算 | 1 |
| 5 平 成 2 7 年 度 事 業 計 画 | 2 |
| 〔 公 文 書 担 当 〕 | 2 |
| (1) 引継ぎ | |
| (2) 整理・保存 | |
| (3) 普及事業 | |
| (4) その他 | |
| 〔 県 史 編 さ ん 室 〕 | 3 |
| (1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営 | |
| (2) 調査研究 | |
| (3) 資料編・県史ブックレットの刊行 | |
| (4) 普及事業 | |

平成26年度事業概要

| | |
|--|---|
| 〔 公 文 書 担 当 〕 | |
| 1 特 定 歴 史 公 文 書 等 の 引 継 ぎ 等 の 状 況 | 4 |
| (1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの | |
| (2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの | |
| (3) 刊行物等の行政資料 | |
| (4) 寄贈、寄託資料（鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等） | |
| 2 整 理 ・ 保 存 の 状 況 | 6 |
| (1) 簿冊等紙資料の修復 | |
| (2) 写真資料関係の補修及び電子化等 | |
| (3) 複製本の作成 | |
| (4) 書庫の管理 | |
| 3 利 用 の 状 況 | 6 |
| (1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況 | |
| (2) 刊行物等の行政資料に対する申込み状況 | |
| (3) 閲覧室等での一般の利用状況 | |
| (4) 閲覧室等での県職員の利用 | |
| 4 展 示 の 状 況 | 7 |
| (1) 常設展 | |
| (2) 企画展 | |
| 5 そ の 他 | 7 |
| (1) 鳥取短期大学講義 | |
| (2) 岩美中学校第2学年道徳講演会 | |
| (3) 縣市町村公文書等管理連絡協議会 | |
| (4) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣 | |
| (5) 鳥取県立公文書館報第24号の発行 | |

目 次

〔 県 史 編 さ ん 室 〕

| | | |
|---|-----------------|----|
| 1 | 新鳥取県史編さん委員会等の運営 | 9 |
| | (1) 委員名簿 | |
| | (2) 会議 | |
| 2 | 各 専 門 部 会 の 活 動 | 10 |
| | (1) 考古部会 | |
| | (2) 古代中世部会 | |
| | (3) 近世部会 | |
| | (4) 近代部会 | |
| | (5) 現代部会 | |
| | (6) 民俗部会 | |
| 3 | 刊 行 物 | 11 |
| 4 | 普 及 事 業 | 11 |
| | (1) 巡回講座 | |
| | (2) 出前講座・依頼講演 | |
| | (3) 県史だよりの発行 | |
| | (4) ホームページの更新 | |
| 5 | 県 史 編 さ ん 協 力 員 | 12 |
| | (1) 古文書解読 | |
| | (2) 民具調査 | |

公文書館の概要

1 設置の目的

公文書館は、歴史資料として重要な県等の公文書、その他の記録などを保存し、県民の利用に供するとともに、県政に関する情報を提供し、学術及び文化の発展と開かれた県政を推進することを目的とする。

2 機能

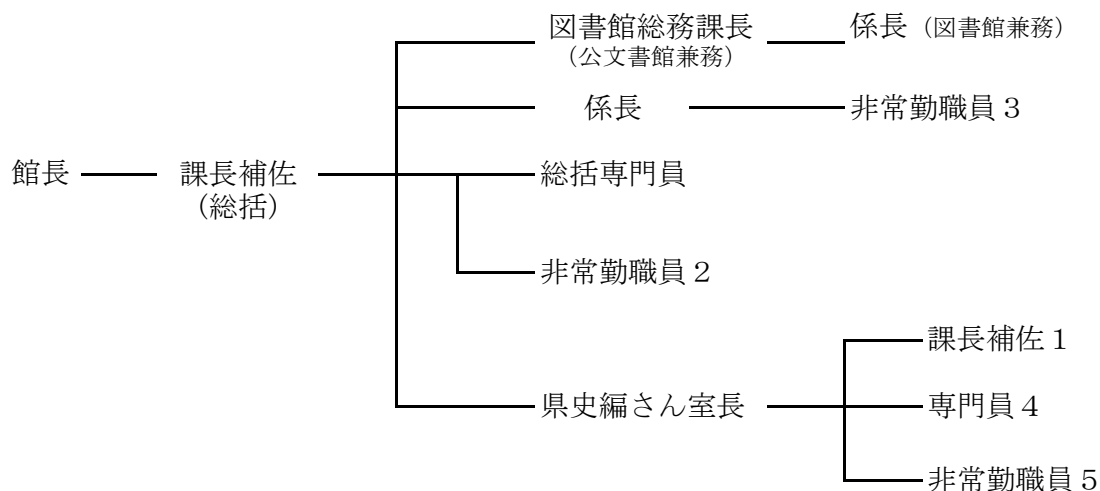
(1) 公文書の引継ぎ、整理及び保存並びに一般利用
鳥取県公文書等の管理に関する条例に基づき、歴史公文書等のうち、特定歴史公文書等として引き継いだものを整理・保存するとともに、一般利用に供する。

(2) 行政資料などの配架
行政資料・統計資料を自由に閲覧できるよう閲覧室に配架する。

(3) 情報の提供
県の施策その他県政に係る歴史的事実に関する調査研究を行い、その成果を企画展などを通じて情報提供する。

(4) 県史編さん
新鳥取県史を編さんし、順次刊行するとともに、ブックレットの刊行、講演会の開催等の普及事業も実施する。

3 組織（平成27年4月1日現在）



4 平成27年度予算

(単位：千円)

| 事業名 | 当初予算額 |
|------------|--------|
| 公文書館普及事業 | 1,515 |
| 歴史資料保存事業 | 4,975 |
| 公文書収集整理事業 | 7,567 |
| 公文書館管理運営費 | 19,991 |
| 新鳥取県史編さん事業 | 47,652 |
| 合計 | 81,700 |

5 平成27年度事業計画

〔公文書担当〕

(1) 引継ぎ

- ア 実施機関が作成した歴史公文書等について、保存年限満了後速やかに当館へ引き継ぐ。
- イ 引き継がれた簿冊について、早期に利用制限情報に関する審査を行う。
- ウ 所蔵簿冊の点検を行い簿冊目録の整備を図る。
- エ 書庫の狭あい化に備えて、当面の書庫管理の適正化を図るとともに、新規に書架を設置する。

(2) 整理・保存

- ア 簿冊（公文書綴り）等紙資料の補修
劣化・破損の著しい簿冊や寄贈を受けた貴重資料を、専門事業者に委託して脱酸、裏打ち、漉き嵌め（リーフキャスト）等で補修する。軽易な補修は職員が行う。
- イ 写真の電子化及び印画紙焼付け
利用度の高いものから順次電子化を行う。原板（ネガ等）は専用フォルダに収納すると共に、電子化されたデータを印画紙焼付け（L版）にして整理・目録化する。
- ウ 複製本の作成
類縁機関からマイクロフィルム撮影等によって収集した資料を複製本化する。
- エ 書庫の管理
IPM（総合的有害生物管理）を利用して管理すると共に、温湿度の管理を徹底させる。
※IPMとは、従来のくん蒸剤による書庫及び資料管理に替えて、清掃による虫やカビの回避や、侵入ルートの遮断等予防に重きを置く方法。

(3) 普及事業

- ア 常設展
展示コーナー（館内及び共通通路）において、県政に関わる資料を展示する。共通通路については、話題性のある資料をもとに、年2回の入替を行う。
- イ 企画展
 - 企画展「63年前の鳥取大火」
（会期：平成27年4月22日（水）～6月7日（日））
 - 巡回展 戦後70年記念事業「子どもたちの戦闘配置」
（会場：米子市立図書館（8/1）、倉吉市交流プラザ（8/8）、県立博物館（12/12））

(4) その他

- ア 鳥取県公文書等の管理に関する条例第26条及び鳥取県立公文書館管理運営要綱第27条に基づき、公文書館の事業概要等を掲載した『鳥取県立公文書館報』第25号を作成し、当館ホームページで公開する。
- イ 市町村公文書等管理連絡協議会
公文書の保存に関する啓発と情報交換を行うため、市町村職員等を対象として連絡会を開催する。（10～11月）

〔県史編さん室〕

- (1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営
新鳥取県史編さん委員会及び専門部会(考古、古代中世、近世、近代、現代、民俗)を開催し、編さん事業の方針について審議する。
- (2) 調査研究
『鳥取県史』(昭和38～57年度)以後の発見や研究の発展のあった事項、また十分に取り上げられていない事項を調査研究する。
- (3) 資料編・県史ブックレットの刊行
資料編
『新鳥取県史 資料編 近代4 行政編』及び
『新鳥取県史 民俗編』の2巻刊行予定。
県史ブックレット
考古分野・近世分野で各1冊、計2冊刊行予定。
- (4) 普及事業
事業の成果を分かり易く提供する。
ア 巡回講座等の開催(戦後70年記念事業「子どもたちの戦闘配置」ほか)
イ ホームページでの情報発信(県史だより等)

平成26年度事業概要

〔公文書担当〕

1 特定歴史公文書等の引継ぎ等の状況(平成27年3月31日現在)

(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの
平成26年度は614冊の引継ぎを行い、合計49,618冊となった。(単位:冊)

| 区 分 | | 保 存 区 分 | H25年度まで | H26年度 | 合 計 |
|--------|-------------|-------------|---------|-------|--------|
| 知事部局 | 本 庁 | 30年(旧永年) | 30,245 | 24 | 30,269 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 11,812 | 308 | 12,120 |
| | 地方機関 | 30年(旧永年) | 1,645 | 0 | 1,645 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 849 | 87 | 936 |
| | 小 計 | 30年(旧永年) | 31,890 | 24 | 31,914 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 12,661 | 395 | 13,056 |
| 知事部局以外 | 教育委員会 本庁 | 30年(旧永年) | 2,089 | 0 | 2,089 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 580 | 11 | 591 |
| | 県立学校 | — | 80 | 106 | 186 |
| | 公安委員会 | — | 2 | 2 | 4 |
| | 警察本部 | 30年(旧永年) | 131 | 1 | 132 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 2 | 2 | 4 |
| | 人事委員会 | 30年(旧永年) | 266 | 0 | 266 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 9 | 0 | 9 |
| | 監査委員 | 30年(旧永年) | 19 | 1 | 20 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 222 | 70 | 292 |
| | 労働委員会 | 30年(旧永年) | 431 | 0 | 431 |
| | | 10年以下(旧有期限) | 3 | 0 | 3 |
| | 収用委員会 | — | 2 | 0 | 2 |
| | 病院事業管理者 | — | 6 | 0 | 6 |
| 土地開発公社 | — | 6 | 2 | 8 | |
| 小 計 | — | 3,848 | 195 | 4,043 | |
| 県議会 | 30年(旧永年) | 605 | 0 | 605 | |
| 合 計 | | | 49,004 | 614 | 49,618 |

- ① 「鳥取県公文書等の管理に関する条例」(平成24年4月1日施行)に伴い、保存区分が見直され永年が30年となった。また、知事部局をはじめとする15機関が公文書館へ公文書を引き継ぐ機関として位置づけられた。(表には引継ぎのあった機関のみを掲載)
- ② 知事部局本庁の10年・5年保存(旧有期限)文書については、平成23年度までは「鳥取県文書の整理、保管及び保存に関する規程」(H24.4.1廃止)に基づき、歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。知事部局地方機関については、平成7年度から知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施している。
- ③ その他の機関については、教育委員会本庁(平成8年度から)、人事委員会(平成10年度から)、労働委員会(平成10年度から)、県議会(平成10年度から)、監査委員(平成22年度から)それぞれ知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施してきた。
- ④ 警察本部の30年(旧永年)については、現行警察制度以前(明治～昭和22年)の文書を平成16年度に引き継いだものである。
- ⑤ 平成21年度から平成25年度までに引き継がれた簿冊について精査し、廃棄したものや誤った数字の修正を行ったため、平成26年度発行の館報第24号の同表の数字と一致しない。

- (2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの
当館所蔵公文書等の不足分を補充するため、他機関等が所蔵する公文書を複製収集しており、また、当館所蔵の劣化した公文書及び県史編纂収集資料についても複製保存している。

(単位:コマ数)

| 区 分 | | 平成25年度まで | 平成26年度 | 計 |
|--------------------|---------|----------|--------|---------|
| 欠 落 公 文 書 の 充 補 | 県内市町村関係 | 63,654 | 0 | 63,654 |
| | 島根県関係 | 59,381 | 0 | 59,381 |
| | 福島県移住関係 | 12,144 | 0 | 12,144 |
| | 北海道移住関係 | 18,789 | 0 | 18,789 |
| | 国立公文書館 | 477 | 0 | 477 |
| | 学校調査関係 | 569,615 | 0 | 569,615 |
| | その他 | 7,640 | 0 | 7,640 |
| | 計 | 731,700 | 0 | 731,700 |
| 劣化公文書 | | 85,355 | 0 | 85,355 |
| 県史編纂収集資料 | | 108,493 | 0 | 108,493 |
| 合 計 | | 925,548 | 0 | 925,548 |

- (3) 刊行物等の行政資料

(単位:冊)

| 区 分 | | 平成25年度まで | 平成26年度 | 計 |
|---------|--|----------|---------|--------|
| 行 政 資 料 | | 31,622 | △ 147 | 31,475 |
| 統 計 資 料 | | 30,709 | △ 5,057 | 25,652 |
| 合 計 | | 62,331 | △ 5,204 | 57,127 |

内規による廃棄を実施しているため数が減少

- (4) 寄贈、寄託資料(鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等)

| | |
|------------|----------|
| 県史編さん関係原文書 | 379点 |
| 寄贈資料 | 約10,000点 |

2 整理・保存の状況

(1) 簿冊等紙資料の修復

劣化・破損の著しい簿冊や寄贈を受けた貴重資料等を脱酸、裏打ち、漉嵌め（リーフキャスト）等で修復してきており、平成26年度は簿冊の修復を実施した。

| 区 分 | 平成25年度まで | 平成26年度 | 計 |
|----------|----------|--------|------|
| 簿 冊 | 17 | 2 | 19冊 |
| 図 面 類 | 606 | 0 | 606舗 |
| 簿冊以外の紙資料 | 10 | 0 | 10点 |

(2) 写真資料関係の補修及び電子化等

劣化・破損の著しい写真アルバムの補修とともに、マイクロフィルム、その他の写真フィルムの電子化を実施してきており、平成26年度は写真フィルムの電子化を行った。

| 区 分 | 平成25年度まで | 平成26年度 | 計 |
|-------------|----------|--------|-----------|
| 写真アルバム補修 | 16 | 0 | 16冊 |
| マイクロフィルム電子化 | 126,573 | 0 | 126,573コマ |
| 写真フィルム電子化 | 42,766 | 3,396 | 46,162コマ |

(3) 複製本の作成

原本保存と利用者の利便を図るため、原本やマイクロフィルム等を複製本化している。

| 区 分 | 平成25年度まで | 平成26年度 | 計 |
|-----------|----------|--------|--------|
| 複 製 本 作 成 | 1,501冊 | 118冊 | 1,619冊 |

(4) 書庫の管理

簿冊管理の適正化と書庫スペースの効率的活用を図るため、簿冊排架位置の確定と書庫情報の付与を行った。

3 利用の状況

(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況

| 区分 | 請求者数 (人) | 請求件数 (件) | 利用決定区分 | | | 不服申立 件数 |
|-------------|-------------|-------------|--------|------|------|------------|
| | | | 全部利用 | 部分利用 | 利用制限 | |
| 引 継 公 文 書 | 48 | 276 | 269 | 7 | 0 | 0 |
| 寄 贈 寄 託 資 料 | 66 | 493 | 492 | 1 | 0 | 0 |
| 合 計 | 114 | 769 | 761 | 8 | 0 | 0 |

※ 上記のほかに鳥取県公文書等の管理に関する条例第22条による鳥取県職員の利用請求が345人(795件)あり。

(2) 刊行物等の行政資料に対する利用申込み状況

| 区 分 | 申 込 者 数 | 件 数 |
|---------|---------|------|
| 一 般 県 民 | 99人 | 291件 |
| 県 職 員 | 11人 | 30件 |

(3) 閲覧室等での一般の利用状況

| 月別 | 来館者数 | 内 訳 | | | | |
|---------|-------|---------------|-------|-----|-------|-------|
| | | 資料・展示 閲覧のみ | 相談・案内 | | | 写しの交付 |
| | | | 人 | 件 | 冊 | |
| 4 月 | 437 | 375 | 62 | 18 | 75 | 143 |
| 5 月 | 292 | 55 | 62 | 8 | 34 | 90 |
| 6 月 | 438 | 390 | 48 | 5 | 72 | 30 |
| 7 月 | 335 | 284 | 51 | 14 | 47 | 138 |
| 8 月 | 224 | 175 | 49 | 17 | 84 | 225 |
| 9 月 | 180 | 139 | 41 | 21 | 530 | 141 |
| 10 月 | 165 | 112 | 53 | 23 | 271 | 108 |
| 11 月 | 265 | 231 | 34 | 12 | 43 | 410 |
| 12 月 | 261 | 212 | 49 | 15 | 144 | 59 |
| 1 月 | 308 | 268 | 40 | 9 | 54 | 116 |
| 2 月 | 533 | 490 | 43 | 8 | 35 | 33 |
| 3 月 | 851 | 783 | 68 | 14 | 29 | 155 |
| 平成26年度計 | 4,289 | 3,514 | 600 | 164 | 1,418 | 1,648 |

※9/5～10/16の間は県立図書館での展示であったため、利用者数をカウントしていない。

(4) 閲覧室等での県職員の利用

| 年 度 | 利用者数 (人) | 資料閲覧・貸出 (冊) |
|--------|----------|-------------|
| 平成26年度 | 631 | 1,232 |

4 展示の状況

(1) 常設展

鳥取県の誕生から明治期中頃までの資料を利用した「鳥取県ができるまで」を展示した。

また、とっとり県民の日に合わせて県立図書館を会場に移動展示を行った。

(2) 企画展

ア 企画展

テーマ 「アーカイブズの世界-紙資料を修復する-

内 容 修復を行ってきた紙資料（絵図や写真資料を含む）を展示すると共に、その記述内容から明らかになった県政の歴史を紹介した。

会 期 平成26年5月17日（火）～7月16日（水）

入館者 473人

関連事業 会期中に、資料修復ワークショップを公文書館会議室で開催した。

イ 企画展

テーマ 「初公開！公文書館の収蔵品」

内 容 個人等から寄贈された資料の中から約100点を厳選して初公開すると共に、その資料に関連する公文書等を合わせて紹介した。

会 期 平成27年2月20日（金）～3月22日（日）

入館者 1,055人

5 その他

(1) 鳥取短期大学講義

内 容 教養科目「山陰論」－開けゆく山陰の近代－

日 時 平成26年10月7日（火） 13:00～14:30

受講生 約130名

講 師 伊藤 康（公文書館総括専門員）

(2) 岩美中学校第2学年道徳講演会

内 容 「澤田廉三さんの生き方に学ぶ」

日 時 平成27年3月4日(水) 14:35~15:30

受講生 105名

講 師 伊藤 康(公文書館総括専門員)

(3) 県市町村公文書等管理連絡協議会

目 的 公文書等の管理に関する法律第34条の趣旨に基づき、県や市町村が保存する公文書等の作成・保存・利用の現状と課題について意見交換し、望ましい公文書等の管理と保存方法について県・市町村担当者が話し合うとともに、担当者間の連携を図る。

日 時 平成26年10月30日(木)

場 所 県立公文書館 会議室

内 容 報告「鳥取県における歴史公文書の選別の実務」(公文書館職員)

報告「市町村文書の保存支援事業等」(公文書館職員)

意見交換

館内見学(希望者)

参加者 8人

(4) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣

ア 平成26年度文書管理主任研修会

目 的 文書審査の要点、簿冊・公印の管理、歴史資料としての公文書の取扱い等について理解を深め、公文書管理条例及びその関連規程に沿った適切な文書事務が行われるようにする。

日 時 平成26年8月26日(火)、28日(木)、9月3日(水)

場 所 鳥取県庁、中部総合事務所、西部総合事務所

内 容 「文書事務の手引(改訂版)」データベースの利用について、公文書管理条例及び関連規程について、文書事務に関する注意事項、歴史資料としての公文書の取扱いについて

講 師 井上加奈子(公文書館係長)、野崎喜代美(公文書館専門評価員)

イ 平成26年度公文書等の管理に関する条例に基づく公文書の作成・保存・引継ぎに関する研修会

目 的 入庁1年目から3年目までの若手職員の公文書等の管理に関する条例及びその関連規程の基礎知識を深め、条例等に沿った文書及び簿冊の作成、さらには保存、引継ぎが行えるようにする。

日 時 平成26年10月10日(金)、15日(水)、17日(金)

場 所 鳥取県庁、西部総合事務所、中部総合事務所

内 容 公文書管理条例及び関連規程、文書・簿冊の取扱い、歴史資料として残す公文書の判断基準について(鳥取県庁開催時のみ公文書書庫見学)

講 師 廣東宣明(公文書館参事)

参加者 50名

(5) 鳥取県立公文書館報第24号の発行

公文書等の管理の状況を公表するため、鳥取県立公文書館報第24号を作成し、平成26年5月ホームページで公開した。

〔県史編さん室〕

1 新鳥取県史編さん委員会等の運営

「新鳥取県史編さん事業」の編さん方針等を審議するため、編さん委員及び各専門部会委員を委嘱し、会議を開催した。

(1) 委員名簿

平成26年度 新鳥取県史編さん委員

| | 氏名 | 現職 |
|---|--------|------------|
| 1 | 高田 健一 | 鳥取大学准教授 |
| 2 | 錦織 勤 | 鳥取大学教授 |
| 3 | 池内 敏 | 名古屋大学教授 |
| 4 | 岸本 覚 | 鳥取大学教授 |
| 5 | 小山 富見男 | 鳥取敬愛高等学校長 |
| 6 | 坂田 友宏 | 前伯耆文化研究会会長 |
| 7 | 末永 洋之 | 県総務部長 |
| 8 | 田中 規靖 | 県教育委員会次長 |

平成26年度 新鳥取県史編さん専門部会

| | 氏名 | 現職 |
|---------------|---------|------------------|
| (考古部会) | | |
| 1 | 高田 健一 | 鳥取大学准教授 |
| 2 | 根鈴 智津子 | 倉吉市教育委員会文化財課課長補佐 |
| 3 | 下高 瑞哉 | 米子市教育委員会文化課係長 |
| 4 | 松井 潔 | 県教育委員会文化財課歴史遺産室長 |
| 5 | 中原 斉 | 県埋蔵文化財センター所長 |
| (中世部会) | | |
| 1 | 錦織 勤 | 鳥取大学教授 |
| 2 | 日置 条左エ門 | 元鳥取県史編さん室常勤専門委員 |
| 3 | 秋山 伸隆 | 県立広島大学教授 |
| 4 | 末柄 豊 | 東京大学史料編纂所准教授 |
| 5 | 倉恒 康一 | 鳥取県経済産業総室産業振興室主事 |
| 6 | 石田 敏紀 | 県立倉吉西高等学校教諭 |
| (近世部会) | | |
| 1 | 池内 敏 | 名古屋大学教授 |
| 2 | 谷口 啓子 | 元県立公文書館非常勤専門員 |
| 3 | 山藤 良治 | 米子工業高等専門学校教授 |
| 4 | 山脇 幸人 | 倉吉市立図書館長 |
| 5 | 坂本 敬司 | 元県立公文書館県史編さん室長 |
| 6 | 来見田 博基 | 県立博物館主任学芸員 |
| (近代部会) | | |
| 1 | 岸本 覚 | 鳥取大学教授 |
| 2 | 田村 達也 | 元県立公文書館専門員 |
| 3 | 奥村 寧子 | 鳥取市あおや郷土館学芸員 |
| 4 | 白石 崇人 | 広島文教女子大学准教授 |
| 5 | 畔上 直樹 | 上越教育大学准教授 |
| (現代部会) | | |
| 1 | 小山 富見男 | 鳥取敬愛高等学校長 |
| 2 | 喜多村 理子 | 鳥取短期大学講師 |
| 3 | 佐々木 孝文 | 鳥取市教育委員会文化財課課長補佐 |
| 4 | 鬼嶋 淳 | 佐賀大学准教授 |
| 5 | 石田 敏紀 | 県立倉吉西高等学校教諭 |
| (民俗部会) | | |
| 1 | 坂田 友宏 | 前伯耆文化研究会会長 |
| 2 | 靄 理恵子 | 吉備国際大学准教授 |
| 3 | 喜多村 正 | 元鳥根大学教授 |
| 4 | 喜多村 理子 | 鳥取短期大学講師 |
| 5 | 福代 宏 | 県立博物館主幹学芸員 |
| 6 | 原島 知子 | 県教育委員会文化財課文化財主事 |

(2) 会議

| | | |
|-------|--------|------------------------|
| 平成26年 | 5月26日 | 第1回近世部会（於：公文書館） |
| | 6月16日 | 第1回考古部会（於：公文書館） |
| | 6月30日 | 第1回古代中世部会（於：公文書館） |
| | 7月18日 | 第1回近代現代合同部会（於：公文書館） |
| | 7月28日 | 第1回新鳥取県史編さん委員会（於：公文書館） |
| | 10月20日 | 第1回民俗部会（於：公文書館） |
| | 10月27日 | 第2回近世部会（於：公文書館） |
| | 10月29日 | 第2回近代現代合同部会（於：公文書館） |
| | 10月29日 | 第2回考古部会（於：公文書館） |
| | 11月17日 | 第2回古代中世部会（於：公文書館） |
| | 11月12日 | 第2回新鳥取県史編さん委員会（於：公文書館） |
| 平成27年 | 3月23日 | 第3回近世部会（於：公文書館） |

2 各専門部会の活動

(1) 考古部会

ア 遺物再整理

- ・ 10遺跡312点の遺物を実測。

イ 古墳測量

- ・ 梅間1号墳（鳥取市）の墳丘測量、福本大塚古墳（八頭町）の石室測量に向けた準備。

ウ 資料編の原稿執筆

- ・ 執筆担当者の選定・契約締結・原稿執筆。

(2) 古代中世部会

ア 史料調査

- ・ 県内外に所在する鳥取関係中世史料の原本調査・撮影。

県内：鳥取市歴史博物館、鳥取市史編さん室、大安興寺（鳥取市）、善福寺（伯耆町）、逢坂八幡神社（大山町）

県外：岩国徴古館、吉川史料館（岩国市）、宇部市教育委員会（宇部市）、山口県文書館、県立山口博物館（山口市）、島根県立図書館（松江市）、広島県立歴史博物館（福山市）、徳島市立木工会館（徳島市）

イ 『古文書編』の編集・刊行

ウ 『古記録編』活字資料集抽出事業

- ・ 調査委員8名で約150冊の資料集を対象に実施。

(3) 近世部会

ア 史料調査

- ・ 資料編収録候補となる近世史料の調査・撮影。

県内：鳥取県立博物館、鳥取大学附属図書館、大安興寺、個人宅（鳥取市）、智頭町中央公民館（智頭町）、米子市立山陰歴史館（米子市）、大山町役場（大山町）

イ 『西伯耆編』の編集・刊行

ウ 『因幡編』『地誌編』に収録する古文書の解説

- ・ 近世著作物については県史編さん協力員と共に実施。

(4) 近代部会

ア 資料調査

- ・資料編収録候補となる近現代史料の調査・撮影。選定シートの作成。
県内：鳥取県立公文書館、鳥取市歴史博物館（鳥取市）、智頭町中央公民館（智頭町）、倉吉市教育委員会文化財課（倉吉市）、大神山神社（米子市）、県立日野高等学校
県外：福島県歴史資料館（福島市）、栃木県立文書館（宇都宮市）、国立公文書館（千代田区）、東京大学史料編纂所（文京区）、鉄道総合技術研究所（国分寺市）、島根県立公文書センター（松江市）

(5) 現代部会

ア 資料調査

- ・資料編収録候補となる近現代史料の調査・撮影。選定シートの作成。
県内：鳥取県立公文書館、鳥取県議会図書館、鳥取県立図書館、鳥取市歴史博物館、個人宅（鳥取市）、山陰歴史館、米子市立図書館、個人宅（米子市）
県外：国立公文書館、国立国会図書館（千代田区）

(6) 民俗部会

ア 民俗調査

- ・補足民俗調査
- ・調査委員19名で実施。

イ 民具調査

- ・北栄町歴史民俗資料館の調査を週1回程度実施。
- ・賀露地区公民館、気高町逢坂地区、鳥取大学乾燥地研究センター（鳥取市）、岩美町田後地区（岩美町）、倉吉博物館、倉吉農業高校資料室（倉吉市）や県内各個人宅、会津民俗館（福島県猪苗代町）での民具調査を実施。

3 刊行物

(1) 資料編（A5判、各5,000円）

- ・『新鳥取県史 資料編 古代中世1 古文書編』（H27. 3. 31刊行、上巻642頁、下巻686頁、1,175部印刷）
- ・『新鳥取県史 資料編 近世2 西伯著上』（H27. 3. 31刊行、903頁、510部印刷）
- ・『新鳥取県史 資料編 近世3 西伯著下』（H27. 3. 31刊行、903頁、510部印刷）

販売場所

公文書館、県庁県民課、八頭庁舎八頭県土整備事務所、中・西部総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局地域振興課

(2) 県史ブックレット（A5判、各500円）

- ・第15巻『鳥取県への学童集団疎開』（石田敏紀委員執筆、H26. 10. 1刊行、133頁、1,000部印刷）
- ・第16巻『鳥取県教育会と教師』（白石崇人委員執筆、H27. 3. 31刊行、114頁、1,000部印刷）
- ・第17巻『鳥取の村に生きる』（靄理恵子委員執筆、H27. 3. 31刊行、122頁、1,000部印刷）

販売場所

公文書館、県庁県民課、八頭庁舎八頭県土整備事務所、中・西部総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局地域振興課、今井書店、鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館、文化の友（ブックヤードチャプター1, 2, 3）、定有堂書店、琴浦町日韓友好資料館・韓国物産館（第5巻のみ）、国立ハンセン病資料館（第2巻のみ）、ふるさと鹿野（第4巻のみ）、満蒙開拓平和記念館（第7巻のみ）、境港市観光協会（第13巻のみ）

4 普及事業

(1) 巡回講座

| 期日 | 会場 | 講座名（担当者）・テーマ | 参加数 |
|--------------|--------------------|---|-----|
| 12/13 (土) | 鳥取ガス ショールーム・サルー | 新鳥取県史巡回講座 「鳥取県の妖怪」 (小林光一郎調査委員) | 30 |
| 3/15 (日) | 県立博物館 | 新鳥取県史巡回講座 「武家の女性・村の女性」 (谷口啓子部会委員) | 42 |

(2) 出前講座・依頼講演

| 期日 | 会場 | 講座名(担当者)・テーマ | 参加数 |
|--------------|-------------------|--|-----|
| 6/27 (金) | とりぎん文化会館 | 鳥取市歴史探訪クラブ後援会(岡村) 「織田vs毛利―鳥取をめぐる攻防―」 | 40 |
| 7/17 (木) | 鹿野地区公民館 | 鹿野地区公民館生涯学習講座(岡村) 「山中鹿之助の人物と活動」 | 40 |
| 9/30 (火) | 鳥取市文化センター | 市民大学郷土の歴史講座(樫村) 「因幡・伯耆の正月行事について」 | 55 |
| 10/25 (土) | 倉吉市成徳公民館 | 倉吉市文化財協会倉吉学講座(樫村) 「四天王寺の祭りについて」 | 55 |
| 12/20 (土) | 北栄町図書館 | 北栄町図書館郷土史入門講座(渡邊) 「江戸時代の出産と鳥取藩」 | 24 |
| 3/14 (土) | 青谷町総合支所 多目的ホール | 青谷上寺地遺跡フォーラム(樫村) 「鳥取県内の精霊船―靈魂の乗り物の形状と儀礼―」 | 118 |

(3) 県史だよりの発行

- ・ 記事内容 歴史・民俗に関する小記事など
- ・ 発行形態 ホームページ版と紙版(A4判4ページ、県内図書館などへ配布)
- ・ 発行頻度 月1回

(4) ホームページの更新

- ・ 記事内容 ①巡回講座、ブックレット刊行の案内など(随時更新)
②史料調査のレポートなど(最近の活動から)(随時更新)
③県史だより(月1回更新)

5 県史編さん協力員

県民参画による県史づくりを推進するため、歴史・民俗に興味のある方に協力員(ボランティア)として新鳥取県史編さん事業に参加してもらっているもの。

(1) 古文書解読

- ・ 近世は「因府歴年大雑集」などの著作物、近代は「島根県史料」を解読し、パソコン入力したデータを提出。
- ・ 3地区ごとに毎月例会を開催。

| 地区 | 日時 | 場所 | 協力員 |
|----|---------|-----------|-----|
| 東部 | 第1土曜日午前 | 県立博物館 | 33名 |
| 中部 | 第1日曜日午前 | 倉吉歴史民俗資料館 | 10名 |
| 西部 | 第1日曜日午後 | 米子市旧庁舎 | 17名 |

(2) 民具調査

- ・ 北栄町歴史民俗資料館の収蔵民具の写真撮影及び名称・法量等をパソコン入力。
- ・ 月1回程度実施(協力員1名)

利用案内

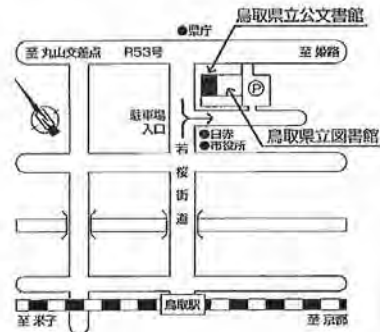
開館時間

●月～金曜日 9:00～17:00

休館日

- 日曜日、土曜日
- 国民の祝日及び振替休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 展示コーナーについては、年末年始及び月末に当たる場合を除き、日曜日、土曜日でも入館できます。

案内図



- 徒歩 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ
徒歩20分
- バス 鳥取バスターミナルより
湖山・鳥大線、賀露線など
「県庁日赤前」下車徒歩1分

鳥取県立公文書館報

第25号—平成27年度—

平成27年6月発行

編集・発行 鳥取県立公文書館
〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地
電話 (0857)26-8160
ファクシミリ (0857)22-3977
電子メール kobunsho@pref.tottori.jp
<http://www.pref.tottori.lg.jp/kobunsho>